

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	公共交通利用促進事業						担当部	環境交通部			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	交通防犯課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	交通空港係		
	総合計画 分野別計 画	主目的	2 環境交通		8 公共交通		4 公共交通の利用を啓発する					
		副目的	8-2		8-3							
	予算区分	款	2	項	8	目	2	大	3	中	1	
	根拠法令・個別計画											
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="radio"/>	地域住民組織		一部又は全部委託			
			指定管理・外郭団体			名称:						
			NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	名鉄小牧線全線複線化と市内公共交通の利便性向上に資するため、市民の公共交通の利用者増加を目指す。											
内容 (手段)	<p>市民が中心となって活動している公共交通利用促進協議会において次の事業を実施している。</p> <p>①公共交通の利用者の増加を図るための啓発活動の実施 ②利用増進のための情報収集及び調査研究 ③関係機関に対する要請 ④その他目的達成に必要な事業の実施</p>											
受益者負担	無	内容										

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
	コスト	直接経費		千円	702	776
正職員		従事者数	人	0.35	0.35	0.35
		人件費	千円	1,877	1,877	1,877
その他職員		従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
費用合計		千円	2,579	2,653	2,678	
対前年比		%		102.8		
財源	一般財源		千円	2,579	2,653	2,678
	国・県支出金		千円	0	0	0
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		啓発活動(事業)数	件	目標		4	4	4
				実績		4	4	
				目標				
				実績				
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		名鉄小牧線年間利用者数	千人	目標	9,100	9,200	9,200	
				実績	9,060	9,194		
こまき巡回バス年間利用者数		人	目標	306,000	312,000	318,000		
			実績	304,251	292,217			

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	<p>公共交通利用促進協議会の役員をはじめ、多くの会員の参加を得て活発な啓発活動を実施することができた。</p> <p>また、名鉄(株)をはじめ、愛知県など4箇所の関係機関へ、役員による強力な要望活動を実施した。</p> <p>利用者は、長引く経済不況の中、目標数には到らなかったが、名鉄小牧線利用者は昨年に比べ増加することができた。また、巡回バス利用者については、コース見直しにより、④⑤コースで乗換の必要が減ったことから、利用者数のカウントが減ることとなったと考えられる。</p>				
	事業を廃止・休止したときの影響	市民が中心となって行っている公共交通を支える活動の継続が困難になる。				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	<p>市内の主な企業に22年度から役員として参加していただき、通勤にかかる現状と課題について検討することができた。今後、市民のみならず、企業や学校など、多様な主体を対象とした啓発活動が必要である。</p> <p>現在の社会状況から、要望が実現するきざしはみられないが、真摯で継続的な要望活動が必要である。</p>				
今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	<p>上飯田連絡線開通等、小牧線整備が一段落した現在、小牧線、ピーチバス、巡回バスなど、公共交通の維持充実のためには利用者の公共交通利用者を増加させることが不可欠であり、市民や企業、学校など幅広い市民参加により進めていく必要がある。</p>					

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)		
	判定理由	一次評価のとおり			